

しゅいの 主の祈り



てん 天にまします われ 我らの ちち 父よ、
ねがわくは み^な名をあがめさせたまえ。
くに^{くに}を きた^{きた}来らせたまえ。
みこころの てん 天になるごとく
ち^ち地にも なさせたまえ。
われ 我らの にちよう^{にちよう} かに^{かに} ぎょう^{ぎょう} あた^{あた}与えたまえ。
われ 我らに つみ^{つみ} 罪を おかす^{もの}者を
われ 我らが ゆるすごとく、
われ 我らの つみ^{つみ} 罪をも ゆるしたまえ。
われ 我らを こころみに あわせず、
あく^{あく}より すく^{すく} いだ^{いだ}救い出したまえ。
くに^{くに}と ちからと さか^{さか}栄えとは
かぎ^{かぎ}限りなく なんじのもの なればなり。

アーメン

しゅのいのり



てんにまします われらのちちよ、
ねがわくは みなを あがめさせたまえ。
みくにを きたらせたまえ。
みこころの てんになるごとく
ちにも なさせたまえ。
われらの にちようのかてを、
きょうも あたえたまえ。
われらに つみを おかすものを
われらが ゆるすごとく、
われらの つみをも ゆるしたまえ。
われらを こころみに あわせず、
あくより すくいいだしたまえ。
くにと ちからと さかえとは
かぎりなく なんじのもの なればなり。

アーメン

